



国際ロータリークラブ第2620地区 2022-2023年度

RI会長 ジェニファー・ジョーンズ

会長 今村 一徳 幹事 石川 俊洋

朝霧アリーナより



今村一徳会長

例会場 ゲストハウス フォレストヒルズ 例会日 毎週金曜日 月の最終週は夜間  
 事務所 〒418-0034 静岡県富士宮市黒田 205-1 フォレストヒルズ内 公式HP <http://fujinomiya-west-rc.com/>  
 TEL 0544-22-8899 FAX 0544-22-7666 Mail [fujinomiyawestrotary@mountain.ocn.ne.jp](mailto:fujinomiyawestrotary@mountain.ocn.ne.jp)

No.40 通算 1530 号 2023年 6月16日(金)**ゲストビジターの紹介**

ゲスト・ビジター：なし

**会長挨拶** 会長：今村 一徳 君

来週はいよいよ炉辺例会ですので、通常例会では今日が今年度最後の会長挨拶となりました、フォレストヒルズでの例会も今日が最後です。長年に渡り大変お世話になったフォレストヒルズには、語り尽くせないほどの多くの思い出があります。今日が最後と思うと寂しさを感じますが、同時に良き思い出を作って頂いた事に感謝したいと思います。

さて、本日はロータリークラブでの大変うれしかったフレンドリーのお話をします。当クラブの片岡会員より富士ヒノキを使って何かできないか？との話を頂き数年前より富士ヒノキを使って私の会社で活用できるものを考えていました。当然私の仕事は、メガネ店ですのでメガネ作成を考えました。ヒノキ材でのメガネです。しかし、木材を使つてのメガネは国内では一部で、希少性がある木材を使つてのメガネはありますが、多くがかなりマニアックな、工芸品に近いものばかりでほとんどが実用向きではありません。その上、価格も非常に高価で数十万から物によっては住宅価格相当の数千万の物まであります。私の会社では実用向きなメガネ製作を考えていました。なかなかその企画を受け入れて製造して頂けるメーカーが見つからず何年もたっていました。ところが、たまたま昨年秋に業界の国内最大規模のメガネ展示会で、国内大手のメガネメーカーとの面談で今回の「富士ひのきブランド」がメーカーのお目にかかり、是非「富士山の木のヒノキ材を使つてのメガネ作りましょう」

と、メーカー代表自らご提案頂き、また、メーカーの方から「富士山のヒノキ材であれば、商品として国内はもちろん世界へ発信できる商材なので、是非世界に向けたビジネスにされたいかがですか」とアドバイスを受けました。もちろん世界での販売を考慮すると、メガネ製作は福井の鯖江製でメイドインジャパンの商品として作成いたします。メガネ製作予定が決まりましたら急に話が進み、付随するメガネケース・メガネスタンドも全て富士ひのきでの作成計画が始まりました。

現在、サンプル品の作成段階になったばかりですが、来年春頃には大々的な販売計画を検討中です。世界遺産の富士山の木材を使つての製品ですから、マスコミでのプレスリリースでは県知事、富士宮市長、富士市長など行政の重鎮の方々のお口添えも頂く予定です。

また、販売については、当社での店頭販売はもちろんですが、富士山世界遺産センターでの販売やふるさと納税返礼品に使つて頂く予定を考えていますが、主の販売方法は国内及び海外にも向けてECサイトアマゾンでの販売が中心になると思います。また、ECサイトでの販売なので主の宣伝はユーチューブやSNSでの発信をしながら、クラウドファンディングの活用で国内及び海外に向けても投げかけ販路拡大を予定しています。このように昨年秋より当社においては大きな新ビジネスが動き出し、現在多くの方々のご協力で計画が進んでおります。この企画が軌道に乗れば当社において、大きな希望を描けるビジネスになります。

このように、「富士ひのきメガネ」の企画が出来た、きっかけは当クラブの片岡さんからの声掛けがあったから始まったことです。改めてロータリーの友情に感謝、片

岡さんに感謝です。

これからもよろしく願いいたします。次年度もよろしく願いいたします。

## 幹事報告 幹事 石川 俊洋 君

別紙幹事報告を参照ください

## 出席報告

	会員数	計算会員数	出席	欠席	MU	比率
今週	24	22	17	6	0	77.2%

☆は出席免除者

欠席者：☆外木規之 仲亀秀樹 矢部英樹 大谷裕也  
齊藤邦男 遠藤壽男

## お祝い・記念日

○夫人誕生日

加藤公満子さん 6月17日 康雄夫人

○創業記念日

石川俊洋君 昭和59年6月21日

## 本日のスマイル

○通常例会は今日が最後です。ありがとうございました。

… 今村 一徳君

○久しぶりの晴れ間 気持ちいいですね。

… 若林 眞治君

○フォレストヒルズお世話になりました。

今後よろしく

… 片岡 博昌君

○同上

… 早川 英寿君

○今日は長女の授業参観に行ってきました。

みんな元気でした。

… 渡邊奈津実さん

## 本日のプログラム

統括委員長 今年度を振り返って

(担当 会長・幹事)

R財団・米山委員会 委員長：岡村吉彦君

10月14日財団カウンセラー 富士山吉原RC 曾根眞人氏による財団の富士宮西RCへの関わりについて基礎から分かりやすく話して頂いた。違った角度からの捉え方が大変有意義であった。

地区補助金を活用した富士宮西RC少年サッカー大会が

開催された。

11月18日米山梅吉記念館を4名で見学訪問した。参加者が少なくこれからの実施方法の検討が必要と思われます。米山奨学生を招いての外部卓話も有効で、今年度計画すればよかったと反省しました。

## 親睦・会報・出席統括委員会委員長：後藤憲治君

### 【親睦委員会】

【主な事業報告】

I 当クラブ年間プログラム

年度始めに会員から旅行アンケートを行った。色々な行き先、企画を参考として実施計画を練った。コロナ禍でもあり会員旅行となった。アンケート結果は次年度に引継ぐ。

1 会員親睦旅行(令和5年5月14日(日)例会日変更)

会員家族との親睦旅行も検討したが、今年度は会員のみの一泊旅行に決定した。

伊豆長岡温泉の「天坊」に現地集合、翌日解散。会員15名(泊14名)参加して実施。

40万円予算のうち登録費3千円徴収し30.8千円費消。実価額1人約1.7千円であった。

2 ファミリー忘年会(令和4年12月16日)

バイオリンとエレクトーンのデュオ演奏に加え、岡村吉彦会員のホルン演奏が場を

盛り上げてくれました。会員20名、夫人10名、子供7名総勢38名 家族紹介後は久しぶりの夫人間での交流があり、抽選会後は手に手つないで閉宴となりました。

35万円予算のうち28万円費消。飲食単価約7千円であった。

3 炉辺会談(令和5年6月23日最終例会)

会長幹事の労をねぎらい、普段行くことない会席料理を若の宮町の「まえ田」で味わう。

最後「手に手つないで」にて今年度を締め括った。参加会員21名(長欠以外の全員参加)

4 納涼例会、月見例会、新年例会はフォレストヒルズ例会場で行い、会員スピーチを実施した。

5 岡谷エコーRCとの交流会は、本年度は実行されていない。来年度当クラブが主管する。

II 5クラブ等合同行事

2クラブ合同例会 10月21日 当クラブ担当 デュオ演奏 富士宮27名西21名参加

ゴルフ大会 11月7日 富士宮GCにて富士RCホスト 例会日のため不参加

I M 2月18日 富士宮RC主管 富士宮文化会館 会長幹事参加

麻雀大会 2月16日 当クラブホストだったがコロナ禍で開催中止となる

ボーリング大会 4月2日 22名参加のうち、当クラブは幹事と親睦委員長参加

III その他

・ 会員誕生日お祝いとして、イオン商品券を贈呈した。また他の記念日は発表のみとした。

・ 最終例会で今年度最多スマイル賞を発表・表彰式は来年度行う。

以下年間3万円以上のスマイルは若林眞治、加藤康雄、後藤憲治、貫名英典の各会員

### 【出席委員会】

□活動報告

1. 前委員長の活動方針が、ロータリーの目的である例会出席の意義を伝え、

高い出席率の維持を目指すことであった。

毎月の第一例会出席率の向上

①欠席の場合のメイクアップは他事業の出席行うことでカバーされている。

②食事を充実するため、欠席による食事の無駄をなくす。欠席報告のお願い。

2. 前年よりハイブリッド例会となっており対面例会出席できない場合のzoom参加の会員

が増えてきている。事前zoom参加の申し出を今後徹底する施策がほしい。

事前欠席届出が、徹底されてきておりますが、期末にきて無断欠席が見受けられます。

3. この間における平均出席者は20名程度。従って平均出席率は80%中盤あたりで推移。

現在会員数が24名であり、長期休会届会員3名、出席免除者は7名となっている。

最高出席率は7月8日91.6% 最低出席率は5月14日の68.2%(宿泊例会)でした。

4. 今年度皆出席会員は6月末現在で加藤康雄、後藤憲治、竹田浩富、若林眞治、今村一徳の5会員である。

□委員会事業終了時に思うこと。

● 前年と同様に、コロナウィルス拡大による影響もあると思いますが、他クラブへ

訪問してのメイクアップ及び来訪ロータリアンも全く無くなりました。

ロータリアン通しの交流、親睦の意味でも寂しい思いがあります。

● 来期は会場が変更になるため、事前欠席者の連絡が会場側と相互連絡できるようにしないと食事ロスの可能性が発生するのではないかと懸念します。

## 会員増強・研修委員会 統括委員長：早川英寿君

残念ながら、今期も新規入会者はいませんでした。しかし、新型コロナウイルスによる影響が小さくなってきており、今期では、入会までには至らなかったものの、新規入会の候補者を例会にお招きするところまでは出来ました。また、新たな候補者の洗い出し、共有もできました。来期においては、今期での情報や意見を活用し、候補者を例会に招待することを更に進めて、新規入会に繋げていただくようお願い致します。

## 奉仕プロジェクト委員会 統括委員長：伊原謙治君

今期の奉仕プロジェクトの活動は、合計 6 回ほど行いました。社会奉仕委員会を 3 回、青少年奉仕委員会を 2 回、職業奉仕委員会を 1 回です。国際奉仕委員会のポリオ撲滅については特に活動しませんでした。

月別の順にしますと、9 月 9 日（金）には社会奉仕委員会による市長卓話です。須藤富士宮市長にお越しいただき、市制 80 周年の記念事業などをお話いただきました。10 月 28 日（金）は社会奉仕委員会として朝霧アリーナにおいてミツバツツジのメンテナンス作業を行いました。今回は植樹せず、草刈りと蔓の除去作業を中心に行いました。下期の 2 月 3 日には青少年奉仕委員会として、市 P 連会長にお越しいただき、遠藤市 P 連会長による PTA 活動の大切さと、その活動により保護者同士の子育ての情報交換の役立ちなどをお話いただきました。また後日、課題本贈呈式をとり行いました。3 月 10

（金）は青少年奉仕委員会として、富士宮サッカー協会の保坂副会長、下平委員長にお越しいただきました。本年 4 月より、大会会場の山宮富士桜グラウンドのこけら落としの大会となるとの事です。同月 17 日は職業奉仕委員会として、富士宮警察署交通課長にお越しいただきました。飯田交通課長より、ドライブレコーダーによる事故衝突の映像を視聴させていただき、交通安全についてのお話をさせていただきました。4 月 21 日（金）は社会奉仕委員会によるお花見例会とミツバツツジメンテナンス作業を行いました。今回も、植樹は行わず、草刈りと、蔓の除去作業を行いました。以上、奉仕プロジェクト委員会の活動報告です。また、今後も奉仕活動へのご協力よろしくお願いたします。

## 公共イメージ向上（広報・IT）委員会

### 委員長：加藤康雄君

会員増強のために当委員会は、①ロータリーとその他の奉仕団体との差別化を進める。その為には行った奉仕活動は、公器を使用し、活動の状況を新聞等に事前にお知らせを行い、出来るだけ取材に来て頂くようにする。

（当クラブでは、ロータリーカップ、ミツバツツジ植樹、図書の寄贈、市長卓話、ポリオプラス活動、外部卓話等）

②ホームページを通じて当クラブの活動を公表する等、市民の方へほかの団体とは違うことをアピールし、興味を持ってもらうようにする。イメージが浸透することによってロータリーへの入会のきっかけになることが期待される。

③IT を利用した例会を開くようにすることで、時間が取れずに入会を躊躇っている方たちにも、入会の機会を広げる事が出来る。

④入会している方には、ロータリーの知識をさらに深めるためにも、マイロータリーへの登録 100%を目指したいので、登録方法がわからない方には積極的に支援する、また地区ロータリーの方でも相談に応ずるようになっていく。

このような目標を掲げて、今年度は活動を行って来ましたが、先ず例会の web 開催は、今村委員のご努力により、開催できるようになりましたが、当日欠席される方の利用がまだ少ないのが現状です。これのさらなる普及徹底が必要と考えられます。広報は新聞などの取材は、事前連絡にもかかわらず少し少ないように思われました。更なる工夫が必要と思われれます。マイロータリーへの登録は増えたと思われれますが、残念ながら 100%は達成できていません。来年度に繰り越しです。最後に web 会議に多大な貢献をして頂いた今村委員に心より感謝申し上げます。

## 会場監督

### 委員長：遠藤克彦君

皆様のご協力で、例会を無事に開催出来ました事、感謝申し上げます。

本年度の目標に、秩序正しく品位のある例会をめざすと掲げましたので、基本に忠実に沿うよう例会をすすめました。少し堅苦しい例会になってしまったのでしょうか？

本年度で、このフォレストヒルズでの、例会が最後になります。皆様の心の片隅に、“楽しい思いでの例会でした”として残して下さいれば幸いです。ありがとうございました。